33 01 04 01 04 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月13日（木）

事務事業	健康診査事業	担当課	保健センター	担当係	保健指導第一係	管理番号	3347
第２次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別名 大項目	200001 健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令個別計画等	健康増進法				
中項目	200002 健やかで元気に暮らせるまちづくり						
小項目	200001 健康づくりの推進						

事業概要	本事業は、生活習慣病の予防、疾病の早期発見を促進するため健康診査を実施し、青年期からの健康についての認識と健康づくりの推進を図ることを目指すものである。（３０歳代健診、健康増進法に基づく健診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症検診）
目的 ※何のために	生活習慣病の予防及び疾病の早期発見を促進するため
対象 ※誰・何を対象に	３０歳代健診（３０歳代）、健康増進法に基づく健診（４０歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援法の受給者）肝炎ウイルス検査（３０歳以上）骨粗しょう症検診（２０歳以上）
手段 ※どのように	集団健（検）診にて実施する。
成果 ※何を求めるか	健康診査等の受診者が増加する。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	04	健康増進費	健康診査事業	3,102,144
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

- ３０歳代健康診査の実施
- 健康増進法に基づく健康診査の実施
- 肝炎ウイルス検査の実施
- 骨粗しょう症検診の実施
-
-

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	6,526,000	5,199,000	4,792,000	4,892,000	4,338,000	4,452,000
	決算額	4,305,818	3,955,978	3,666,729	3,102,144	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	474,000	559,000	432,000	503,000	450,000	420,000
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	400	0	0	0
	一般財源	3,831,818	3,396,978	3,234,329	2,599,144	3,888,000	4,032,000
人件費	従事職員数（人）	0.55	0.42	0.35	0.29	0.26	0.26
	人件費相当試算 ※１	4,278,450	3,268,440	2,836,750	2,359,440	2,115,360	2,115,360
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		8,584,268	7,224,418	6,503,479	5,461,584	6,453,360	6,567,360

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	３０歳代健診回数	目標値	回	100.00	108.00	108.00	108.00	108.00	108.00	□
			実績値		108.00	114.00	116.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		平成２９年度の実績から目標値を設定した							
		健診回数									
■	成果指標１	３０歳代健診受診率	目標値	%	13.00	9.87	10.37	10.87	11.37	11.87	□
			実績値		9.37	7.62	7.14	5.80	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		平成２９年度の実績から目標値を設定した							
		受診者数／対象者数									
■	成果指標２	３０歳代健診受診勧奨（要治療）者の医療機関受診率	目標値	%	0.00	0.00	22.14	27.14	32.14	37.14	□
			実績値		0.00	17.14	18.84	10.81	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		平成３０年度の実績から目標値を設定予定							
		医療機関受診者数／要受診勧奨者									
■	成果指標３	３０歳代健診２年連続受診者の検査値改善割合（前年５．６以上）	目標値	%	0.00	0.00	52.00	54.00	56.00	58.00	□
			実績値		0.00	50.00	36.36	52.94	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		平成３０年度の実績から目標値を設定予定							
		ＨｂＡ１ｃ改善者／連続受診者									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 ３０歳代健診回数は、新型コロナウイルス感染症の流行のため健診が中止となった時期があり昨年度より少なくなったが、希望者には健診の受診機会を提供することができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	C	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 ３０歳代健診受診率と３０歳代健診受診勧奨（要治療）者の医療機関受診率は共に昨年度より大幅に減少し、目標に至らなかった。３０歳代健診２年連続受診者の検査値改善割合は昨年度より向上した。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	第一係長　吉野真弓　第二係長　小井土和美

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	３０歳代健診を定期的に受診するよう啓発方法について研究する。
達成状況 及び その効果	新型コロナウイルス感染症の流行により、積極的な受診勧奨や啓発は実施しなかった。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	健康診査事業	担当課	保健センター	担当係	保健指導第一係	管理番号	3347

□ ① 現状のまま継続
■ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
■ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

コロナ禍であっても健診は不要不急ではないため、受診率が向上するよう積極的な勧奨を検討していく必要がある。
また、健診結果が「受診勧奨」判定のかたが、医療機関への受診控えをしないよう働きかけていく必要がある。

評価者	次長兼保健センター所長　清水　良保

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

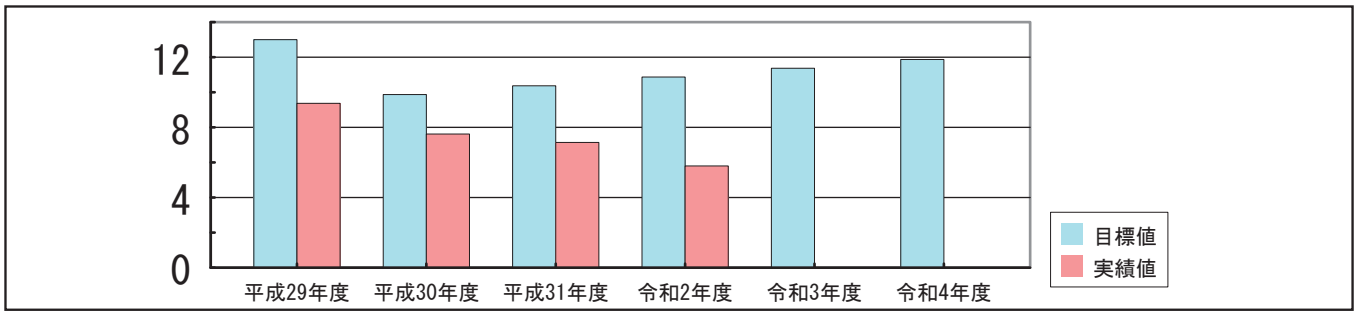
改善・改革案	コロナ禍であっても健診を受診するよう啓発する必要がある。 また、「受診勧奨」判定のかたが医療機関につながるよう働きかけていく必要がある。

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

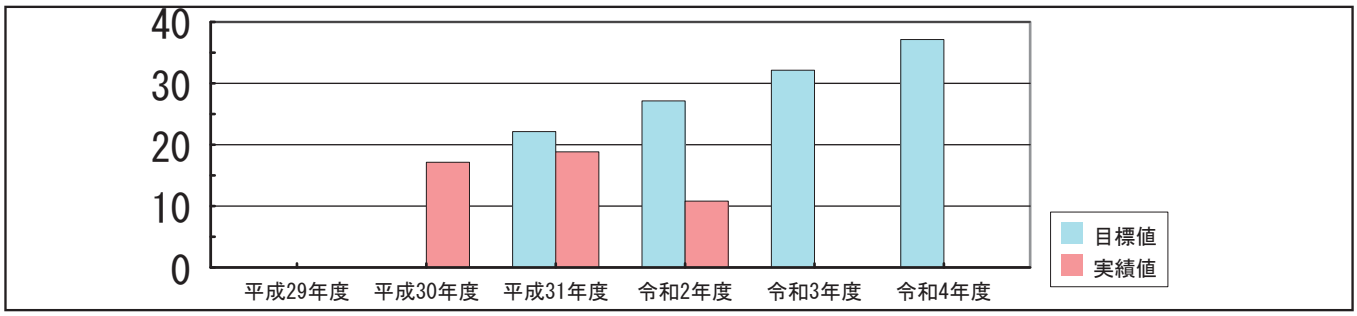
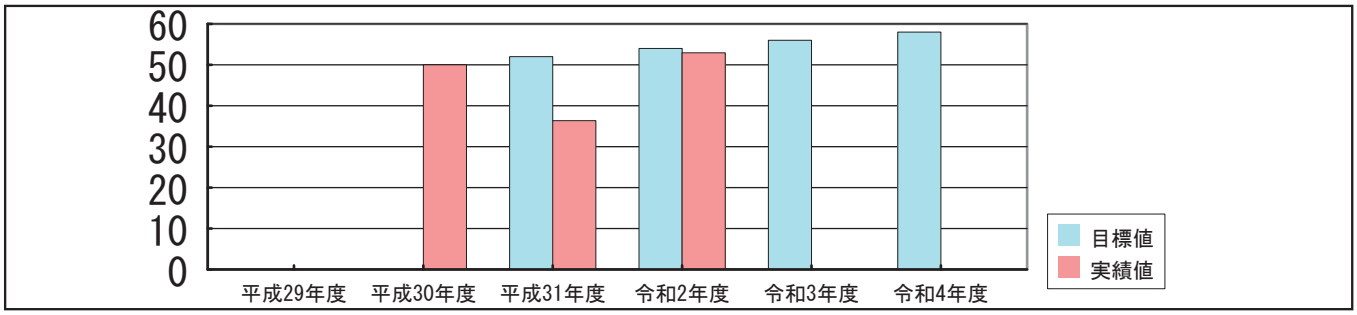
今後の課題	コロナ禍での３０歳代健診の啓発方法を検討する。 また、「受診勧奨」判定のかたが医療機関につながるよう働きかけていく。

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	３０歳代健診受診率



区分	成果指標２	指標名	３０歳代健診受診勧奨（要治療）者の医療機関受診率



区分	成果指標３	指標名	３０歳代健診２年連続受診者の検査値改善割合（前年５．６以上）